

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表: 6年 2月 27日

事業所名 鳥取県立総合療育センター

保護者等数(児童数) 11名 回収数 8部 割合 73 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	8	0	0	0		
	2 職員の配置数や専門性は適切である	8	0	0	0	・手厚く配置されていると思います。 ・ちょっと多いかなと感じる時もある。大勢にみられていて緊張感がある。	のびっこワールドは多職種が活動に参加することで、お子さまへの支援方法の検討を行っています。活動に入る職員配置は、お子さまのねらいに沿って複数職員が対応することもあります。見学者含めお子さまが不安に感じないように十分配慮してまいります。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	8	0	0	0	・運動する部屋・椅子がある位置など、常に同じ場所にあることで成長するにつれて自分で考え、次の行動に移せるようになった。	引き続き、お子さまが安心して過ごせる場所となるよう、一人一人の生活のペースを大切にしながら、生活空間への配慮に努めます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	8	0	0	0	・以前椅子に足を挟んだ際、足を挟まないようガードを作って対応いただきありがたかった。	・清掃業者の方が毎日入っておられ、スタッフは使用ごとのマットの消毒を行っております。トイレマットの老朽化もありましたので交換し、引き続き衛生面には十分留意してまいります。 ・引き続きお子さまが安心して過ごせる場所となるよう、生活空間への配慮に努めます。
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	8	0	0	0		
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	8	0	0	0	・今取り組むべき課題がピンポイントで詳しく細かく書かれていますので、わかりやすく、親としてもこうしていけばよいんだって勉強になります。	引き続き、日々の活動や療育ノート・半年ごとの個別支援計画にて、支援を具体化しわかりやすい説明に努めます。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	8	0	0	0		
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	7	1	0	0	・小麦粉粘土の活動で、作ったものを渡すのではなく、粉から用意されていたことで、子どもの苦手な部分や大丈夫な部分がわかりやすかったです。 ・流れを理解するためほぼ毎回同じ流れですすめてくれている。 ・毎回違う内容なので、今日はどんな活動かなと楽しみです。	季節に合わせた活動を取り入れて変化をつけています。お子さまのねらいによっては同じ活動を繰り返し行う方が効果的な場合もあり、考慮しながら活動プログラムを作成しています。今後も新規・季節ごとの活動については、お子さまのねらいを踏まえ検討していきます。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	8	0	0	0	・今年度からびよんびよん保育園さんとの交流が始まり、都合が合えば参加させていただきたいです。	交流を再開したばかりで、現時点では十分とは言えません。地域の園に通っておられるお子さまは日常的に交流の機会がありますが、地域の園との活動については今後検討していきます。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
適切な 支援の 提供	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	7	1	0	0		運営規定については、センター内交流コーナーにて閲覧できるようにしています。契約時に丁寧な説明を心がけてはありますが、利用者負担等わかりにくい部分がありましたらお声掛け下さい。
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	8	0	0	0		
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われている	8	0	0	0		
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	8	0	0	0	・交換ノートがあり、活動の内容を記入してもらっており、家族内でも共有し合っている。 ・ノートがあるので受診の際に状況を理解しやすい。	引き続き、日ごろの活動や療育ノートを通じて保護者の思いをくみ取りながら、お子さまの健康管理・発達状況について共通理解に努めます。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	8	0	0	0		
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	7	1	0	0	・参加人数が増えるといい。 ・いろんな意見交換ができる場となってよい。 ・新しく入園された方がたくさんおられるが、なかなか会えなくてお話しする機会がなく、顔と名前が覚えられない。定期的にババママ会は開催されているがそれでも顔を合わせることができないので残念に思う。	ババママ会の開催や保護者勉強会・ペアトレなど、保護者交流につながる取り組みは、のびっこワールドとして力を入れてまいりました。参加しやすい雰囲気づくり・先輩保護者のお話会の企画や、ペアトレについてもプログラムの見直しなどニーズに沿った実施方法の検討をしていきます。参加しやすい時間帯・身近なテーマを盛り込み、次年度も企画したいと思います。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	8	0	0	0	・福祉制度のことを質問した際、次回には調べて説明してもらいありがたかった。	引き続き、相談事に対して多職種で共有し必要な情報提供に努めます。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	8	0	0	0	・ノートにほとんど毎回、素敵な写真を貼ってくださり、親だけでなく兄弟も毎回何をしたのかとノートを見るのを楽しみにしている。 ・ノートをみて、のびっこのネタで家族・兄弟の会話も弾みます。	療育ノートを活用し、ご家族内でお子さまの発達状況への理解を深めるツールとなるよう、わかりやすい内容に努めます。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されている	8	0	0	0		
19	個人情報の取扱いに十分注意されている	8	0	0	0			

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
非常時等の 対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されている	7	1	0	0		・今年度より、契約時に時間を設けてご説明させていただきながら、年間計画をもとに毎月、緊急時対応避難訓練を計画・実施しております。防犯マニュアルは職員のみですが訓練を実施し、見直しを行いました。今後も、医療安全の視点もふまえ緊急時対応シミュレーション訓練など実施していきます。 ・感染症マニュアルにつきましては、契約の際資料に沿ってご説明しており、変更・修正ごとで随時お手紙を配布するようしております。わかりにくい点等は個別に説明の時間を設け対応します。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	8	0	0	0		
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしている	6	1	0	1	・家でものびこの歌を歌うくらい、のびこが大好きです。センターにつくとウキウキしながらのびこまで一人で歩いていようになりました。のびこの活動、雰囲気、スタッフさん、大満足です。いつもかわいがってください、有難うございます。	引き続きお子さまが安心して過ごせる場所となるよう、一人一人の生活のペースを大切にしながら、同年齢・異年齢との交流や家庭に活かせる遊び・かわりを提供していきます。
	23	事業所の支援に満足している	8	0	0	0	・年齢的にも理解は難しいが、同年代の子と触れ合えてよい刺激になっていると思う。	低年齢のお子さまが安心して過ごせる場所となるよう、一人一人の生活のペースを大切に活動を提供していきます。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。